



タイトル「2010年度 教育学部シラバス」、フォルダ「2010年度 教育学部シラバス-学校心理」
シラバスの詳細は以下となります。



科目名	教育心理学		
担当教員	榎本 弥生		
対象学年	2年	クラス	O2
講義室	C402	開講学期	前期
曜日・時限	月3	単位区分	必修
授業形態	講義	単位数	2
受講対象	初等教育教員養成課程理科選修教育の基礎理論、初等教育教員養成課程英語選修教育の基礎理論		
備考			
ねらいと目標	本講義では、主に教育心理学の発達・学習・評価分野について、「これまで何が行われてきたのか」「現在では何が問題なのか」について解説する。本講義によって、(1)上記の分野についての教育心理学的な歴史や理論、(2)教育心理学的な思考の切り口、が修得可能である。また、他教科の学習成果と合わせて、「これからの教育のために自分は何をすべきか」を熟考する態度を身につけることが望ましい。		
内容	教育心理学は、学校教育における児童生徒の心理的側面を理解するために欠かせないものである。本講義では、教育心理学を構成するいくつかの分野のうち、特に発達・学習・評価分野について解説する。 なお授業時間外学習としては、以下のことを行っておくのが望ましい。 ・授業の予習と復習 ・学習中の分野(発達・学習・評価のうちどれか)の発展学習。参考文献を読んでおくこと。		
テキスト	以下のテキストを用いる。授業中に参照するので、毎回持参すること。 ■柳井 修・林 幹男・古城和子(編著)「教育心理学の探究 生きる力を育てる心理学」、ナカニシヤ出版、¥2,520 (ISBN-10: 4888484279、ISBN-13: 978-4888484275) また、必要に応じて授業資料を配付する。配布にはWebClassを併用する場合があるので、受講者はWebClassに登録すること。		
参考文献	以下は必携ではないが、授業内容をより理解するために、また、発展学習として読んでおくことが望ましい。 <心理学および教育心理学全体について> ■山崎 史郎(著)「教育心理学ルック・アROUND-わかりたいあなたのための教育心理学-」、ブレーン出版、¥1,995 (ISBN-10: 4892427349、ISBN-13: 978-4892427343) ■西村 純一・井森 澄江(編集)「教育心理学エッセンシャルズ」、ナカニシヤ出版、¥2,310 (ISBN-10: 4779500451、ISBN-13: 978-4779500459) ■鹿毛 雅治(編)「教育心理学(朝倉心理学講座8)」、朝倉書店、¥3,570 (ISBN-10: 4254526687、ISBN-13: 978-4254526684) <教授・学習の心理学> ■森 敏昭・井上 毅・松井 孝雄(著)「グラフィック 認知心理学」、サイエンス社、¥2,520 (ISBN-10: 4781907768、ISBN-13: 978-4781907765) ■山内 光哉・春木 豊(編著)「グラフィック学習心理学—行動と認知」、サイエンス社、¥2,678 (ISBN-10: 4781909779、ISBN-13: 978-4781909776) <教育測定・教育評価> ■池田 央(著)「テストの科学-試験にかかわるすべての人に-」、株式会社教育測定研究所、¥2,993円 (ISBN 978-4-9902879-0-0) ※HPからの購入のみ: 万能書店 http://www.d-pub.co.jp/cgi-bin/bannou/shop/bookdetail_id.cgi?bookid=ad692 ■大野木 裕明(著)「テストの心理学」、ナカニシヤ出版、¥2,100 (ISBN-10: 4888482187、ISBN-13: 978-4888482189) ■田中 耕治(編)「よくわかる教育評価」、ミネルヴァ書房、¥2,625 (ISBN-10: 4623043339、ISBN-13: 978-4623043330) その他、授業の進捗状況に応じて、授業中に適宜紹介する。		
成績評価方法	論文体試験(レポート)を、授業期間中に3回、最後に1回、計4回実施する。授業期間中の3回(各15点満点/45点)は平常得点、最後の1回(55点満点)は試験得点である。 ・授業期間中(平常得点)・・・発達・学習・評価の3つのテーマごとに課題し、授業内容の理解度および発展的思考の深さを評価する。 ・最終(試験得点)・・・授業でとりあげた3つのテーマに対するより深い理解と考察を求める。 成績評価は、試験得点と平常得点を合計した値をもとに、東京学芸大学で定められた基準に沿って行う。 なお、授業期間中の課題の提出が2/3に満たない者は、最終試験の受験資格を喪失するものとする。		

	回	内容
授業スケジュール(展開計画)	1	授業オリエンテーション, 心理学における教育心理学の位置づけ
	2	発達(1)発達とは、発達段階、発達課題
	3	発達(2)幼児の認知発達の特徴
	4	発達(3)幼児・児童の認知発達段階
	5	発達(4)さまざまな発達
	6	教授・学習(1)発達と学習の接続、さまざまな学習理論1
	7	教授・学習(2)さまざまな学習理論2
	8	教授・学習(3)動機づけ、学習性無力感
	9	教授・学習(4)認知とは、記憶のしくみ
	10	測定・評価(1)教育測定・評価の歴史、評価とは、評価の5W1H
	11	測定・評価(2)さまざまな評価方法、評価の妥当性と信頼性1
	12	測定・評価(3)評価の妥当性と信頼性2
	13	測定・評価(4)測定データの分析1
	14	測定・評価(5)測定データの分析2、試験通知
	15	まとめ
授業のキーワード	発達、認知、教授・学習、測定・評価	
学芸の学びキーワード		
受講補足(履修制限等)	<p>・教室の収容人数(座席数)を超えた場合の対応は以下の通りである。</p> <p>* 標準開設学期生(2年生)および本授業の対象専攻・選修のみ履修を受けつける。</p> <p>* 抽選を行う。</p> <p>・収容人数に余裕がある場合は、1年生や他専攻・選修の学生の履修も受けつける。</p>	
その他	<p>授業資料の再配布や連絡のために、WebClassを利用する。受講者はWebClassに登録すること。</p> <p>特に、資料の再配布は、WebClassを通じて行う。欠席等で資料を入手できなかった場合は、WebClassからダウンロードし印刷すること。</p>	

